（別添資料１）

事業所名　SMILE　SUNNY　KURA

支援プログラム（参考様式）

作成日　令和7　年　1　月　15　日

法人（事業所）理念	感謝の輪を広げ、『ありがとう』が溢れる社会を実現します。				
支援方針	『音楽で紡ぎ　心を育む♪』　音楽遊びを通して表現し、自己肯定感を高め個性を強みにしていくことを目指しています。				
営業時間	9 時　0 分から　18 時　0 分まで		送迎実施の有無	（あり）　なし	
	支　援　内　容				
本人支援	健康・生活	○健康な心と体を育て、健康で安全な生活を作りだすことを支援します。 ○日常生活に生活に必要な動作（衣服の着脱・排泄・食事等）の中で、生活習慣を身に付けて いけるような支援活動に取り組んでいます。			
	運動・感覚	○日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動、動作の改善及び習得など を、サーキット遊びなどを通して体験します。 ○保有する視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できるよう、小麦粉粘土や砂など遊びを通して支援します。			
	認知・行動	○視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集し、認知機能の発達を促す支援を行います。 ○環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという、一連の認知過程の発達を支援します。			
	言語 コミュニケーション	○具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、自発的な発声を促す支援を行います。 ○絵カードや記号を用いて、自分の気持ちを伝えたりするなど、言語を受容し、表出する支援を行います。 ○言語聴覚士による個々に配慮された場面における、人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。			
	人間関係 社会性	○療育生活の中で人間関係を意識し、身近な人との親密な関係を築き、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。 ○集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加出来るように支援します。			
家族支援	保護者と、子どもの発達状況や支援・ニーズの確認等行い、安心して日々の生活が送られるようサポート体制をとっている。		移行支援	障がいの有無に関わらず、全ての子どもが共に成長できるよう、可能な限り、地域の保育、教育等の支援を受けられるように連携を図っていく。	
地域支援・地域連携	地域の住民と事業所が協力し、福祉サービスを必要とする方が地域を構成する社会の一員として日常生活を営み、あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるよう努める。		職員の質の向上	支援を行う職員が高い倫理感を持ち正しい姿勢で良質な支援を提供できるよう、企業内研修や外部研修などに参加できる機会を設けている。	
主な行事等	お正月、節分、バレンタイン、ひな祭り、お花見、プール、夏祭り、芋堀り、ハロウィン、クリスマス				